

令和6年度 味間認定こども園 教育・保育課程

教育・保育理念		・「遊び」を通して子ども自らが育つ力を育む就学前教育・保育の実践					
教育・保育方針		・生きる力の基礎を育む ・様々な人や自然に関わり豊かな心情・意欲・態度の育成を促す					
教育・保育目標		・自ら関わり、主体的に活動する子どもの育成					
めざす園児像		・自分を大切にする子・みんなを大切にする子・夢中になって遊ぶ子 ・気持ちよくあいさつする子					
各年齢の年間目標		0歳児	・一人一人の生活リズムを大切にし、生理的欲求を満たし、安心感の中で過ごす ・身の回りに対する興味や好奇心を育て、個人差に留意しながら歩行、発語への意欲を促す		3歳児	・生活に必要な基本的な生活習慣を身につけ、自分で進んでできるようにする ・身近な環境に関心をもち、感じたこと、体験したことなどを言葉や身体で表現することを楽しむ	
		1歳児	・保育教諭等や友達と楽しく安心できる雰囲気の中で生活し、様々なことに興味をもって遊びを楽しむ ・探索活動を通して、十分に聞く、見る、触れる等の経験をし、人や物への関心を広げる		4歳児	・園生活に慣れ、喜んでいろいろな活動に取り組む、日常生活に必要な習慣や態度を身につける ・さまざまな活動に意欲的に取り組む中で、保育教諭等や友達とのかかわりを広げる	
		2歳児	・保育教諭等との安定した関わりの中で、食事、排泄睡眠、着脱など簡単な身の回りの事を自分でしようとする ・共感や共有する体験を通し、友達との関わり方を知っていく		5歳児	・友達や異年齢児のかかわりの中で、思いやりの心が育ち、協力する態度を身につける ・園生活を楽しみながら、主体的に活動し、基本的な態度や生活習慣を身につける	
年齢 保育内容		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
養護	生命の維持	基本的な信頼感の芽生えを大切に生活リズムを整える	保育教諭等との信頼を深め愛着関係を深める	生活や遊びの中で自我の育成を育む	基本的な生活習慣が身につくように援助するとともに、様々な体の動かし方を体験させる	基本的な生活習慣を身につけ、運動機能を高める	健康に関心をもち、生活に必要な習慣を身に付ける
	情緒の安定	発達過程を大切にし、スキンシップなどの触れ合いや言葉がけで安心感をもつ	スキンシップを十分にとり、人との関わり心地よさや安心感をもつ	自分の気持ちに共感してもらいながら、信頼関係を築き、安定して過ごす	主体的な活動を促す環境の中で、興味、関心、意欲を高める	多様な経験をし、自己肯定感を育み、自信とともに友達などとの信頼を獲得する	生活リズムを整え、意欲的に園生活を送り、周りの人達との触れ合いを楽しむ
健康	健康	清潔になる事の心地よさを感じる	身の回りの簡単なことを自分でしようとする気持ちをもつ	生活の中で自分で出来た事に喜びを感じる	身の回りを清潔にし、生活に必要なことを自分でする	生活の仕方を知り、自分たちで生活の場を整えながら見通しをもって行動する	室内外の危険な物や場所、危険な行動を知り、安全に気をつけて行動する
	人間関係	保育教諭等の関わりにより、安定した関係の中で過ごす	保育教諭等や友達に関心をもち、自分から関わろうとする	生活や遊びの中で、順番を待つ事や簡単なルールがあることを知る	友達と簡単なルールのある遊びをする中でルールを守ることを学ぶ	友達と遊び、友達の良さに気づき、一緒に活動する楽しさを味わう	友達と一緒に行動する中で、協力してやり遂げようとする気持ちをもつ
	環境	いろいろな環境の中で、五感を刺激しながら過ごす	好きな玩具や遊具に興味を持って関わり、様々な遊びを楽しむ	様々な自然に触れ、好奇心や探究心を深めながら遊びに取り入れる	身近な動植物に親しみをもち、関わって遊ぶことで命の尊さや不思議さを感じる	身近な素材を使って考えたり試したり、工夫したりしながら遊ぶ	生活や遊びの中で地域に関心をもち、様々な人や自然との関わりを楽しむ
	言葉	保育教諭等の関わりにより、声を出したり、応えようしたりして、やりとりをする	話しかけややりとりの中で、声や言葉で気持ちを表そうとする	生活や遊びの中で、簡単な言葉でのやりとりを楽しむ	話を聞いたり、自分の想いを話したりしながら、言語を豊かにする	保育教諭等や友達との会話を楽しみ、相手に伝わるように話す工夫をする	人の話を聴いたり、身近な文字に触れたりして言語への興味を広げる
	表現	様々な素材に触れ、感触を楽しみ、音に親しみ感性を育む	一緒に歌ったり、手遊びをしたりしながらリズムに合わせて身体を動かして遊ぶ	保育教諭等や友達と遊ぶ中で自分なりのイメージをふくらませて楽しんで遊ぶ	様々な素材や用具に親しみ、自分が感じた事や想ったことを様々な方法で表現する	音楽に親しみ、友達と合わせたり、様々なものを作り上げる楽しさを味わう	自分のイメージを動きや言葉で表現したり、様々な素材のおもしろさ、楽しさを味わったりする
食育		離乳から食べる事へ移行し、色々な食材、味を覚える	食材に興味、関心をもち	意欲的に食べようとする	みんなで食べる事の楽しさを知りながら、食事のマナーにも関心をもち	食べる事を通して、すべての命の大切さを知り、また、食事のマナーに気をつけて食べる	自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちをもつ
眠育		○「眠り」の大切さを知る ○バランスの良い食事・適度な運動を心がけ質の良い睡眠がとれるようにする ○家庭と連携し、量と質が整った睡眠がとれるようにする					
小学校との連携		○年間計画に基づいた連携(園児交流・行事交流・体験入学・職員間・教育課程等) ○こども園要録の送付					
特色ある保育		○身近な自然を存分に取り入れ、感性や内面を育てる保育 ○いろいろな遊びを通して体幹を鍛える。					
地域との連携		○各種団体との行事交流(福寿会・ライオンズクラブ等)や地域行事への参加 ○丹波篠山の特産を通しての体験活動(お茶摘み・黒大豆・サツマイモ等)					
異年齢交流		互いに親しみをもつとともに、憧れや思いやりの気持ちをもち、育ち合えるようにする					